

別紙 2

各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告（概要）一覧表

令和 2 年 1 0 月 2 日現在

## 各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告一覧表

番号	施設名	委員会の意見		検討結果
		年月日	内容	
1	東日本センター	令和2年1月29日	<p>高血圧症者への減塩食等特別食の提供は、医師の指示によるとある。施設として全ての被収容者の健康管理（食生活を含む。）に注意を払い、診察や健康相談に関わった医療従事者が被収容者に対する生活指導を適正に実施し、ふさわしい特別食が提供されるよう努められたい。</p>	<p>被収容者の診察健康相談に関わる生活指導について、医療従事者から、減塩食等特別食の提供等に関する情報提供を含めて適切な指導の徹底を図った。また、入所時の健康診断において血圧が高めの者に対しては、減塩等の特別食があることを被収容者自身に周知させ、医師の指示や看護師等の助言により対応できることを説明することとしている。</p>
2	東日本センター	令和2年1月29日	<p>入所手続室に貼付されている案内文について、多言語化するとともに被収容者が見やすいように工夫されたい。</p>	<p>入所手続室に貼付していた案内文については、14か国語（日本語、中国語、韓国語、ペルシャ語、ロシア語、英語、スペイン語、フランス語、ミャンマー語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、シンハラ語、トルコ語）を作成した。また、被収容者がより見やすいように壁に貼付する案内をやめ、手続作業を行うカウンター上に配置し、直接案内文を見られるようにした。</p>
3	東日本センター	令和2年1月29日	<p>常勤医師が退職したことから、速やかに常勤医師の確保に努めること。</p>	<p>出入国在留管理庁ホームページ、茨城県医師会、ハローワーク、茨城県庁等において常勤医師の求人募集を行っており、また、本庁から関係省庁に協力を依頼するなどして、常勤医師の確保に努めているが、令和2年1月末現在採用に至っていない。引き続き、常勤医師の確保に努める。</p>
4	東日本センター	令和2年1月29日	<p>長期収容者が収容されている施設において、被収容者による官給食拒食事案が発生したが、個々の事案に対する有効な対策について検討されたい。</p>	<p>現在、拒食事案に対するより効果的な対策として、拒食中又は拒食歴がある被収容者に対して、個別に継続的な摂食指導を実施している。また、拒食中の被収容者以外に、同人に関係する親族、代理人弁護士、駐日外国公館等に対して当方からの働きかけをもって協力を得て、周りから本人への摂食を説得してもらうなど、拒食事案の収束に向けた対応を図っている。</p>
5	東日本センター	令和2年1月29日	<p>開放時間の延長、テレビ取付器具の改善及び自損等行為の防止を目的としたシャワー室設備の改善について評価する。</p>	<p>今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。</p>
6	札幌局	令和2年1月29日	<p>領事面会等のための面会室を整備したことを評価する。</p>	<p>領事等の面会については、通常の面会室と異なる仕切りのない部屋を使用するなどして、引き続き適正な処遇を行っていく。</p>
7	札幌局	令和2年1月29日	<p>被収容者に貸与する図書の充実を図ったことを評価する。</p>	<p>引き続き、貸与図書の充実に努める。</p>
8	仙台局	令和2年1月29日	<p>病院連行時の被収容者に対するプライバシーに配慮したパーカーを配備したことは評価するものの、被収容者の体格に応じて使用できるサイズのを配備するよう図られたい。</p>	<p>当該パーカーについては、既にM及びLサイズを配備済みであるところ、委員会の意見を踏まえ、今般、東京局が作製したパーカーの3Lサイズを配備した。</p>
9	仙台局	令和2年1月29日	<p>本委員会が前年度指摘した事項について、改善措置が執られたことを評価する。</p>	<p>今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。</p>

## 各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告一覧表

10	仙台局	令和2年1月29日	出国待機施設内にA E Dを配備されたい。	出国待機施設内にA E Dを配備した。
11	仙台局	令和2年1月29日	出国待機施設において、本委員会が前年度指摘した体調不良者発生時の対応について、救急電話相談の連絡先を明記した文書を目の付くところに整備したことを評価する。	今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
12	東京局	令和2年1月29日	官給食の内容の向上について配慮していることは評価するが、野菜などを増やし、アレルギーに富んだ内容とするよう引き続き努力されたい。	これまでも給食委託業者と様々なアイデアを出し合い、生野菜サラダ、チキンステーキ及びスープをメニューに加えるなど給食の質の向上を図ってきたところ、今後も引き続き、給食委託業者との間で定期的実施している打合せなどの各種機会を捉えて、給食の質の向上を申し入れ、改善に努める。
13	東京局	令和2年1月29日	長期収容者が収容されている施設において、被収容者による官給食拒食事案が発生したが、個々の事案に対する有効な対策について検討されたい。	東京局においては、これまでも少数人数による官給食拒食事案が発生したが、速やかに拒食を中止するよう、被収容者に対する指導、説得を行い、収束させている。今後も動しよう強化等による個別動静の更なる把握を進めるとともに、個々の事情を踏まえた上、個別の面談を実施し粘り強く摂食を促すほか、必要に応じて、健康の面から医療機関と連携し点滴等の栄養補給を行うなど、これまで同様適切に対応する。
14	東京局	令和2年1月29日	プライバシーに配慮して電話をかけるスペースに仕切りを設置したことを評価する。	今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
15	東京局	令和2年1月29日	医療施設等への外部連行時に被収容者のプライバシーに配慮した上着（パーカー）を配備したことを評価する。	今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
16	東京局	令和2年1月29日	シャワー室の改善について努めていることを評価する。	今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
17	成田空港支局	令和2年1月29日	被収容者や出国待機施設使用者から体調不良の申出や診療の希望があった場合に「救急用・医療機関用コミュニケーションボード」などの活用を検討されたい。	【収容場】 救急医療現場で使用されているコミュニケーションボードを参考に、被収容者に聞き取りをしながら図柄を工夫し、収容場に適した同ボードを作成した。 【出国待機施設】 被収容者用に作成されたコミュニケーションボードをベースに、出国待機施設使用者に必要な高いタイ語を追加したものを作成した。
18	成田空港支局	令和2年1月29日	施設内の照明器具をLED電球等に交換し、環境整備に努めた点を評価する。	今後も、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
19	羽田空港支局	令和2年1月29日	出国待機施設について、限られたスペースの中で、確実な男女別の使用を実現するため、それぞれの定員を機動的に運用することができるよう、施設の扉を改修するなど、プライバシーに配慮していることを評価する。	出国待機施設を利用する者のプライバシーに最大限配慮しながら、出国待機施設の保安を高めるとともに利便性を向上させるよう施設改修を行ったものであり、今後も人権に配慮した施設整備・運用に努める。

## 各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告一覧表

20	横浜支局	令和2年1月29日	<p>軽微な症状に対応するため常備されている市販薬（とりわけ内服薬）投与についても、できるだけ医療従事者が関与するよう配慮されたい。</p>	<p>当支局においては、入所時に看護師等によるバイタルチェック、健康状態質問書を用いた健康状態の確認を全件実施しており、体調不良を訴えるものに関しては、救急常備薬などを用いた対応等について医療従事者から助言を得ている。また、必要に応じて看護師等が直接被収容者と面話し健康相談を行っている。</p> <p>なお、今般、救急常備薬の取扱いについて見直しを行い、取り扱う薬剤を整理し種類を削減するとともに、発熱者への対応のほか、薬剤服用の可否などについて判然とししない場合などには、医師など医療従事者の助言を得ることを明確化した。</p>
21	横浜支局	令和2年1月29日	<p>ホール設置の電話利用に際して、プライバシーに配慮するよう努められたい。</p>	<p>プライバシー保護の観点から、仕切りを設けた電話台を発注しており、本年3月中に設置を予定している。</p>
22	名古屋局	令和1年5月17日	<p>電気シェーバーの貸与について、現在の使い回しともとれる貸与方法は、消毒等衛生状況が不十分なことも考えられる状況では健康被害の疑念が払拭できないことから、個人で所持する電気シェーバーの持ち込み許可或いは全員に個別貸与する体制の構築など、新たな対策を講じていただきたい。</p>	<p>現在、電気シェーバーの使用については、個人所有シェーバーの使用を認め、本人が所有していない場合に官品シェーバーを貸与している。官品シェーバーは返納される度に超音波洗浄機及び滅菌器で消毒しているところ、同滅菌器については、100度以上の高温で90分以上滅菌をすることができ、これらの機器の使用によりウイルス等の菌の繁殖を防止することで、衛生状況が不十分な状況が発生することはなく、現在までも健康被害の発生はない。個人所有のシェーバーは、警備室で保管し、使用後は回収している。個人所有シェーバーの消毒は、所有者それぞれが洗浄しているが、求めがあれば官品と同様の消毒を行っている。被収容者全員に対する個人貸与は、予算及び保管方法等の問題があり、現実的ではない。</p>
23	大村センター	令和2年1月22日	<p>精神科の非常勤医師を配置していることについて評価したい。長期収容になるとうつ病を発症する可能性が高く、必要なことなので、今後とも継続していただきたい。</p>	<p>被収容者の健康状態に応じて、適切な診療及び検査を受けさせることは処遇上必要であり、今後も精神科医師の配置が継続できるよう努力する。</p>
24	大村センター	令和2年1月22日	<p>面会時の職員の立会いについて、できるだけなくす方向で検討していただきたい。</p>	<p>被収容者処遇規則第34条第3項において「(省略)面会を許可するときは、入国警備官を立ち会わなければならない。ただし、所長等が、その必要がないと認めるときは、この限りでない。」と立会いを原則としている。被収容者の多くが長期収容者であることに鑑みて、収内秩序維持及び被収容者の心情・動静把握のためには、入国警備官の立会いは必要であると現状では考えている。</p>
25	大村センター	令和2年1月22日	<p>プラスチック製の収納箱の導入や、仕切り板を外した面会室の設置、夏のクーラーボックスの保冷剤交換回数の増加、無料のCS放送を視聴できるようにしたこと等、改善された点については評価したい。</p>	<p>今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。</p>
26	大村センター	令和2年1月22日	<p>運動器具や老眼鏡等の備品の充実を図っていただきたい。</p>	<p>本年度中の導入は困難であるが、運動により被収容者のストレス軽減及び心情安定が図られるため、今後、要望のある筋力トレーニング用ウオーターダンベル等の導入を検討したい。また、老眼鏡についても、老眼鏡セット等を購入の上、被収容者に貸与することを検討する。</p>
27	大村センター	令和2年1月22日	<p>収容場シャワー室のシャワーについて、自殺予防の観点から、ホースのない形状のものの導入を検討していただきたい。</p>	<p>当所の収容場内のシャワーは、シャワーヘッドのみでホースのない形状のものである。また、縊首を防止するため、軽い負荷でヘッドが脱落する仕様となっている。</p>
28	大村センター	令和2年1月22日	<p>家族面会について、仕切り等がない部屋での実施を検討していただきたい。</p>	<p>当所では、保安又は衛生上の支障が認められる場合などを除いて、被収容者が実子等家族と仕切りのない面会室で面会することを認めている。※ただし、これは18歳未満の子供がいる場合に引率家族と一緒に仕切りのない面会室を使用できるが、18歳未満の子供がいけない場合は、原則、一般面会室を使用することとしている。</p>

各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告一覧表

29	大村センター	令和2年1月22日	今回の死亡事案を繰り返さないよう、貴所としての再発防止のために講じた対策及びその実施状況をまとめてもらいたい。 事案に関して、被収容者より感染症や、病状悪化時の対応に関し不安が多く寄せられたことから、貴所における感染症対策や、被収容者の病状が悪化した際の医療体制の在り方についても具体的に検討してほしい。	1 今回の死亡事案以降、当所では、拒食者の健康状態等をきめ細かに把握し、かつ、医師と所長以下幹部が、頻りに協議を行うことなどにより、個々の拒食者の状況に応じた適切な対応を行うこととし、再発防止のため、概要次のような取組を実施している。 (1) まず、拒食を開始した者に対し、拒食開始時の体重測定や毎日のバイタルチェックを実施することに加え、医学的知見に基づき拒食による健康上の深刻なリスクを説明して摂食を促すとともに、被収容者本人の意向も確認しながら在日大使館員等による説得を適宜実施している。 (2) 次に、拒食者の状況に応じた適切な措置を実施できるように、毎日、所長、次長を含む全課・室・部門の幹部が集まって拒食者の動静や容態等に関する情報共有を徹底した上で、拒食者の健康状態等に応じた対策を協議している。また、毎週1回、非常勤医師と次長(診療室長)、処遇部門首席等が意見交換のための面談を実施してその結果を所長に報告し、必要があれば所長自身が非常勤医師と面談するなど、幹部が拒食者の容態、医師の所見及び対処方針を確実に把握した上で、具体的な措置を決めている。 (3) 次に、強制的治療の実施に不可欠な常勤医師を確保するため、常勤医師募集に係る公募をハローワークに行ったほか、長崎県医師会に対して医師の紹介と同会会報紙に当所の「医師募集」記事の掲載を依頼するなどの対応を実施している。また、本庁においても、法務大臣が日本医師会会長に対して協力を申し入れたほか、関係機関に対して医師の紹介に関する協力を依頼するなどして常勤医師の確保に努めている。 2 感染症対策については、感染症に罹患した被収容者を早期に発見し、集団感染を防止するため、新規入所者には、胸部レントゲン検査を含めた健康診断を実施し、その後も定期的に健診を実施している。冬季については外部からの感染症予防のため、全職員が収容場内でマスク着用し、被収容者にもマスク着用、手洗いを励行している。 被収容者の病状が悪化した際は、医師又は看護師の助言を得るなどして、病状等に応じた適切な措置を講じており、急速を要したり、現場で判断に迷うときは、ちゅうちよく救急車の出動を要請している。
30	大村センター	令和2年1月22日	現在もハンガーストライキが発生していることから、医師や処遇担当者と定期的にコミュニケーションをとり、医療体制の改善を目指していただきたい。	番号29の意見に対する検討結果1(2)のとおり。
31	大村センター	令和2年1月22日	今後、ハンガーストライキを行う被収容者が出てきたとしても、死亡に至らないように、適切な措置を執るよう、要望したい。	番号29の意見に対する検討結果1のとおり。
32	大村センター	令和2年1月22日	調査報告書を受けて、非常に困難であることは承知しているものの、医師の常勤化について、一層の努力をしていただきたい。	番号29の意見に対する検討結果1(3)のとおり。
33	名古屋局	令和2年1月16日	同室者のイスラム教徒が礼拝のため、手足を洗面器で洗っている。同洗面器は、食器などを洗う際にも使用しているとのことなので、衛生上問題があり、別途貸与するなど検討願いたい。	令和元年11月7日の意見交換会でも説明したとおり、洗面台で手足を洗う信仰者について確認したところ、信仰心の厚い者は祈禱前に流水で手足を清めることで、洗面器やたらいでは意味がないことが判明した。 御意見を踏まえ、物品の貸与や居室の部屋割り等について配慮してまいりたい。
34	名古屋局	令和2年1月16日	家族面会に関し、その趣旨に沿った、子どもに可能な限り配慮した環境での実施について検討願いたい。 本要望に対し、親子面会に、絵本を貸し出すことについて評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
35	名古屋局	令和2年1月16日	結束バンドを運動靴に使用することは危険であり、改善していただきたいとの要望に対し、60cmの短い靴ひもの使用を検討していることは評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
36	名古屋局	令和2年1月16日	被収容者から職員に対してなされた要望や質問等に関し、本人に丁寧に説明責任を果たしていただきたい。	令和元年11月7日の意見交換会における御指摘等を受け、被収容者に直接対応する看守勤務者に対し、被収容者からの要望や質問には真摯に耳を傾け、丁寧な説明を心掛けるよう改めて指導した。 また、対応する看守勤務者によって説明が異なることのないように、常に看守勤務者間の情報共有にも努める。
37	名古屋局	令和2年1月16日	シェーバーの個人貸与を本年度中に行うこととした点について評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
38	名古屋局	令和2年1月16日	土日の屋上運動場使用について、警備会社と協議・検討されていることについて評価したい。ぜひ実現させていただきたい。	令和2年度の警備会社との契約において、土日の屋外運動立会のための要員の配置を予定している。 なお、当面土日の屋外運動は、いずれか一日又は両日の半日に実施するなどし、施設点検等の休日に実施する必要がある他の業務に支障が生じない形で実施する予定である。
39	名古屋局	令和2年1月16日	ゲーム(ジエンガ)の差入れは認められなかったものの、官品として購入・貸与する方針について、評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
40	名古屋局	令和2年1月16日	金属製のロザリオの持ち込みを許可したことを評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
41	名古屋局	令和2年1月16日	常勤看護師の1名増加、外科医の派遣等、庁内診療の充実を図ったことについて、評価したい。	引き続き、被収容者の適切な健康管理に努める。
42	名古屋局	令和2年1月16日	イスラム教徒のため、メッカの方向を示してほしいとの要望に対し、メッカの方向がわかるよう、ホールに表示予定であることを評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
43	名古屋局	令和2年1月16日	被収容者が行う外部への架電に関し、現在は販売されていないが、通話機能だけのスマートフォンを開発中の会社があると聞いており、この点も含め、低コストの通信機器の導入について検討していただきたい。	被収容者が使用できる新たな通信機器の導入については、本庁が中心となって検討を進めることとしているが、本年度中の措置は困難である。
44	名古屋局	令和2年1月16日	電話使用について、プライバシーに配慮し、現在使用されていないテレビ面会室を利用することについて検討している点を評価し、ぜひ実現していただきたい。	早期の改善には至っていないが、来年度に予定されている収容場の改修工事において、現存のテレビ面会室を電話ブースに改修する方向で検討する。

## 各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告一覧表

45	名古屋局	令和2年1月16日	祈りについてもテレビ面会室の利用を検討中とのことであるが、ぜひ積極的に検討いただきたい。	祈禱の場所については、既存のテレビ面会室は狭いであるため、電話ブースに改修する予定であり、同室の活用は出来ないが、信仰心が強く同室者との折り合いが付かない場合には、同様の被収容者での共同室を構成する部屋割り上の配慮を行うこととしている。
46	名古屋局	令和2年1月16日	シャワー室の鏡について、改修時に設置を検討していることについて評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
47	名古屋局	令和2年1月16日	収容場シャワー室のシャワーについて、自殺予防の観点から、ホースのない形状のものの導入を検討していただきたい。	早期の改善には至っていないが、来年度に予定されている収容場の改修工事において、シャワーブースをホースやシャワーヘッドのないものとする予定である。
48	名古屋局	令和2年1月16日	警備員に名札がないため、職員を特定できるような体制を整えていただきたいとの要望に対し、識別番号で識別できるよう措置したことについて評価したい。	引き続き、収容場内の処遇面への配慮に努める。
49	名古屋局	令和2年1月16日	インフルエンザ等の感染予防に最善を尽くしていただきたい。	処遇部門所属職員に対して、インフルエンザの予防接種を積極的に受けるよう促すとともに、収容場入口にマスク、手指消毒液を配備し、冬季は収内におけるマスクの着用を処遇部門だけでなく全職員に義務付け、感染予防に努めた。 また、被収容者の体調管理に細心の注意を払い、特に新規入所者については、入所前に発熱等している者は、インフルエンザ等の感染症でないことが確認できるまでは、単独室に収容するなどの措置を執り、感染症予防に最善を尽くしている。
50	名古屋局	令和2年1月16日	鶏肉の加熱時間を長くするなど、食中毒防止に努めていただきたい。	これまでも給食業者に対しては、食中毒の防止に細心の注意を払うように常に申し入れており、加熱時間が不十分と思われる食品の提供があれば、その都度給食業者に報告し、注意喚起している。
51	大阪局	令和2年1月16日	運動靴について、結束バンドではなくゴムひもを使用していることについて、評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
52	大阪局	令和2年1月16日	医療について、医師の面談の時間を増やしたり、心理カウンセリングを実施したり、看護師を2名体制にしたことについて、評価したい。 とはいえ、このような収容された環境にあり、メンタル的にダメージを受けることを鑑みれば、引き続き、被収容者の声に耳を傾けていただきたい。	委員指摘を踏まえ、引き続き被収容者の声に耳を傾け、適切な医療等を提供できるよう診療室及び臨床心理士との連携を一層強化する。
53	大阪局	令和2年1月16日	電気シェーバーを個人貸与としたことは、被収容者・処遇勤務員双方にとって良いことであり、評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
54	大阪局	令和2年1月16日	物品購入について、長期収容の実態にあったものにしていくこと、3か月に一度、業者と話し合いをしていることは評価できる。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
55	大阪局	令和2年1月16日	昼食・夕食について、パン食を選択できること等、被収容者に対して情報を適切に伝えることに意を尽くしていただきたい。	入所手続時等、適宜の機会を捉えて食習慣に配慮しており、パンかご飯を選択できること等についても被収容者に適切に情報を伝えているところ、今後も一層、情報伝達について配慮する。
56	大阪局	令和2年1月16日	土曜日の開放処遇が平日となっていることについて、清掃等の必要性は理解するものの、土曜日の開放処遇の完全実施を目指して、検討を進めていただきたい。	検討は続けているものの、清掃業務や施設点検等の必要性があることから、土曜日の平日については閉鎖処遇をせざるを得ない。
57	大阪局	令和2年1月16日	申出書等を漢字で記載したいとの要望があることから、電子辞書を含めた辞書等の充実について検討していただきたい。	従前より配備していた英語、中国語及び韓国語の辞書に加え、各収容区域見張室に、日越・越日辞書、日葡英・葡日英辞書各2冊、英和・和英辞書、西和・和西辞書、日インドネシア・インドネシア日辞書各2冊、ペルシャ日・日ペルシャ辞書、日露英・露日英辞書、日秦・秦日辞書各1冊を追加配備し、被収容者からの申出があれば、その都度貸出を行っている。
58	大阪局	令和2年1月16日	家族面会について、仕切り等がない部屋で実施していることは評価できる。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
59	大阪局	令和2年1月16日	収容場シャワー室のシャワーについて、自殺予防の観点から、ホースのない形状のものの導入を検討していただきたい。	本年度の導入は困難であるが、視察委員会からの御意見を踏まえ、予算要求の可否を含め当局内で協議した上で、シャワー室改修工事費の予算化を検討する。
60	関西空港支局	令和2年1月16日	上陸拒否者数が増加しており、それに応じた職員数の確保に努めていただきたい。	本年度中の実施は困難であるが、出国待機施設の利用状況を踏まえ、予算面及び保安面を考慮の上、配置人員の見直しを検討する。
61	関西空港支局	令和2年1月16日	長期的には収容施設の女性職員を確保していただきたい。	女性被収容者を収容した場合には、入・出所手続、鑑識(写真撮影、指紋採取)及び入浴等の業務は女性入国警備官が行っており、夜間等で女性入国警備官が不在であっても、女性の入国審査官の応援を求めている。また、女性に限らず長期間の収容が見込まれる被収容者については、大阪出入国在留管理局に移収することとしており、現時点で実務上の問題は生じていない。人員配置の関係もあり、早期の改善は困難であるが、今後に向け、入国審査官の応援等を要しない体制の確保に向けて、女性入国警備官の効果的な配置についても考慮しつつ、更なる配置が可能か検討する。
62	福岡局	令和2年1月16日	収容場等に東西南北の表示があり、イスラム教の被収容者に配慮している点は評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。
63	福岡局	令和2年1月16日	収容場シャワー室のシャワーは、ホースのない形状となっており、自殺予防の観点から評価したい。	今後も、被収容者の要望には、保安上の支障等を考慮した上で対応する。

## 各入国者収容所等視察委員会の意見に対する検討結果報告一覧表

64	福岡局	令和2年1月16日	貴局の物品保管庫において、出所した被収容者が所有権を放棄した辞書などの図書が多数保管されていたのを拝見した。以前視察した大村入国管理センターでは、被収容者から日本語を勉強したいとの意見が見受けられたことから、貴局で保管しているこれらの図書を活用できないか。大村入国管理センターへ図書の譲渡について検討していただきたい。	大村センターの要望を聞き取り、別添外国語書籍リストの書籍について、同センターへ引き渡した。
----	-----	-----------	---	---